

# エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の部門別増減要因分析のまとめ(2005→2017年度)

(単位: 万tCO<sub>2</sub>)

部門	活動量要因		原単位要因			気候要因	増減量合計		
	活動量指標	増減量		(うち電力以外のCO <sub>2</sub> 排出原単位)	(うち電力のCO <sub>2</sub> 排出原単位)			(うちエネルギー消費原単位)	
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 全体	人口	+670	-9,630	-160	+9,060	-18,540	-	-8,960	
産業	産業GDP	+4,550	-10,010	-390	+2,620	-12,240	-	-5,460	
		生産活動の活発化							
運輸	旅客	輸送量	+260	-2,010	+150	+180	-2,350	-	-1,750
	貨物	輸送量	-1,010	-330	+70	+10	-400	-	-1,340
		輸送量の減少							
業務その他	業務床面積	+1,610	-2,780	+230	+2,740	-5,740	-130	-1,290	
		業務床面積の増加							
家庭	世帯数	+2,340	-630	-150	+3,110	-3,580	-190	+1,520	
		世帯数の増加		火力発電増加によるCO <sub>2</sub> 排出原単位上昇					
エネルギー転換(事業用発電)	発電量	-	-	-	-	-	-	+5,360	

省エネの進展・節電への取り組み等